



活動報告をしているカンボジア孤児院のルツ前田さん

礎の石孤児院 ファミリーホーム開設 ニュースレター



国内における児童養護の働きに、皆様方の温かいご支援・ご協力を賜り誠に感謝申し上げます。

3月2日、ホテルグリーンプラザ白馬(長野県北安曇郡小谷村)にて礎の石孤児院活動報告会が行われました。

会場での参加者は約50名、オンラインで50名前後の方々が見聴していただきました。今回は一時帰国中のルツ前田克子さん(カンボジア孤児院責任者)が会場にて出席され、現地活動報告をしてくださいました。

冒頭、司会の秋元ヨハネ氏(礎の石スタッフ)より、礎の石孤児院の紹介と総主事として真境名より挨拶をと、ファミリーホーム事業についてアピールをさせていただきました。それから前田さんの報告に入り、現地ではコロナ禍の中で子どもたちは休校になるも、学校のオンライン授業を熱心に受け無事に進級し、また卒業する子どもたちは就職難でも試験採用されたりと無事に進路を進めているとの報告があり、参加している支援者の安堵する様子もありました。また、具体的な必要として、住み込み、調理担当、ドライバー担当のスタッフを急募しているとのこと、それにかかるコストについて支援のアピールがなされました。

後半は前田さんの報告に対する質疑応答の時間が設けられ、何人かの支援者たちから、学費や、1ヶ月の生活費がどれくらいであるかとの質問もあり、前田さんが丁寧にわかりやすく説明されました。会の後、孤児院の内情が具体的にわかって支援もしやすくなったとの感想もあって良かったです。

最後に東京事務局副理事長の木原真(きはらまこと)氏より、ご支援の感謝とパートナー(支援者)による支援が孤児院の子どもたちを支えてくださる大切な基盤ですとのこと、また、理事長の北野直人(きたのなおと)氏より、さらに今後の働きが世界に進展していくことを覚えていただき、より一層支援をお願いしたいとのことで閉会となりました。

さらに変わらぬ御支援、御協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

礎の石孤児院 総主事 真境名 歩

ファミリーホーム開設支援のお願い

2011年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に日本社会に甚大な被害を及ぼしましたが、礎の石孤児院として、被災地でのファミリーホーム設立を支援いたしました。

さらに礎の石孤児院は、国内での活動の幅を全国規模に広げ、展開していく方向で動いております。益々のご支援をより一層お願い申し上げます。

*ファミリーホームとは

「要保護児童」(保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適正であると認められる児童)の養育に関し、里親など相当の経験を有する者やその他の厚生労働省令で定める者の住居において養育を行う事業をいう。

(小規模住居型児童養育事業)(受入児童は最終的には5・6人となります)

活動実績

福島県郡山市ファミリーホーム「アーモンドの枝」の地積703㎡(212.65坪)

の土地総取得費36,396,079円(2013年3月～2014年6月)、

総工費41,052,945円(2015年4月～2016年7月)を社会福祉法人「からし種の会」へ寄付。

日本でのファミリーホーム開設支援 会計報告 2022年2月

用途指定寄付金	前月繰越金	収入	支出	次月繰越金
日本ファミリーホーム開設支援基金	¥9,136,266	¥137,285	¥26,244	¥9,247,307

支援金送付先

【銀行振込口座】みずほ銀行 五反田支店

口座番号 普通 2915961

口座名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

口座番号 00120-5-417839

加入者名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため



礎の石孤児院ではPayPal(ペイパル)を利用し、クレジットカードで寄付ができるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

ファミリーホーム
開設支援窓口

認定NPO法人 礎の石孤児院 東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزビル岩崎201

TEL 03-5740-8814 FAX 03-5740-8817

E-mail ishizue@athena.ocn.ne.jp

WEBサイト <http://www.cornerstone.or.jp/>



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。